

事業実績書

団体名	おおどのコミュニティ協議会
-----	---------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

働くところがあり、心豊かに暮らし続けることができるまちづくり

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	連携強化とつながる活動の推進	
	事業名	決算額	135,608円
		決算額	225,938円
	事業名	地域情報発信と広報活動事業	
		地域コミュニティ推進事業(つながり)	
②	視点	安心・安全意識の向上	
	事業名	決算額	49,252円
③	視点	地域個性を活用したにぎわいの創出	
	事業名	決算額	602,288円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
<p>① 各町内会をはじめ各団体との連携強化や情報共有を図るため、コミュニティだよりの発行及びホームページの定期更新に努めた。各団体の広報紙をホームページで見ることができるよう工夫したほか、広報紙一元化への試行として町内連合会や地区社協との合併号を発行するなど、「チーム大殿」を意識した広報活動に取り組んだ。</p> <p>研修事業では、庭木の学校(6月、11月)及び、防災施設の視察研修(8月)を実施した。参加者の交流を通じ、ボランティア意識や危機管理意識等を高揚する良い機会になった。「チーム大殿」構想に向けた取り組みとして、広報紙一元化への準備を進め、その過程で地域の皆さんの出番につながるようなコーディネートの方を引き続き模索していく。</p>	◎
<p>② あんぜん部会の「自主防災活動推進事業」では、各町内会(防災担当者を含む)や民児協、所属団体等に広く呼びかけを行い、お互いが防災意識を高める機会として「岩国市防災学習館」視察研修を実施した。視察後の交流会では部会員が中心になって意見交換を行い、防災意識の大切さを共有する時間が持てた。</p> <p>今後は、地域の防災意識を高めるための情報収集や部会での協議を情報発信していきたい。</p>	◎
<p>③ 地域の伝統文化(祭り)を通して地縁の強化を図るため取り組んだ「2019つながる大殿七夕ちょうちん事業」は、歴史学習会とミニ縁日のみ実施し、台風接近のため6日のちょうちんは中止した。実行委員会での協議を重ね、町内会をはじめ大勢のボランティアの皆さんの協力によって運営準備を進めることができた。</p> <p>地縁の復活を検証しながら持続可能な運営を模索していくとともに、地域のお宝再発見のための協議も進めていきたい。</p>	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第4期大殿地域づくり計画の基本目標の「働くところがあり」に込めたやりがいやいきがいにつながるように、地域住民に幅広い参加を促すタイムリーな情報発信に努めてきた。

専門部会(あんぜん部会・やすらぎ部会・にぎわい部会)と運営委員会の位置づけとして、

- ・専門部会は、地域課題一つ一つの視点を明確にしてその解決策を協議、検討する。
- ・運営委員会は、地域内の連携強化のため「まず知り合うことから」というスタンスで協議を重ねている。

今年度は、地域づくり計画に明記した「チーム大殿」構想に向けた取り組みとして、広報一元化の試行や次年度に向けた準備のための調整会議を実施してきた。

今後は、地域の良さや魅力の再発見と新たな人材の巻き込みにつながる事業を目指して、まちづくりを知ってもらう、参加してもらう、参画してもらう、それぞれの段階で関われるメニューを用意するなど、会員が支える事業から住民が参画する事業へシフトしていく仕掛けを検討し、併せて地域コーディネートの手法を模索していきたい。

(3) 地域福祉

事業名	健康教室事業
事業費	32,900円
事業概要	(実施内容) 行くっちゃ！おおどの健康体操教室への活動支援。 (実施時期) 令和元年5月～7月、9月～11月、令和2年1～2月(2/28と3月は中止) (参加人数) 870人 (成果) 健康寿命を伸ばすことに意欲のある人が集まり、高齢者の健康づくりに役立った。健康体操教室は延べ29回開催に増えた。 (評価) 高齢者の健康づくりへの関心が高まることや仲間づくりに寄与することが期待できる。 (今後に向けて) 仲間づくりから町内会等で老人クラブ結成へとつながることを期待し、活動支援を継続していく。

事業名	おおどのたすけあいのまちづくり事業
事業費	54,836円
事業概要	(実施内容) おおどのたすけあいのまちづくり事業の情報共有、ボランティア育成活動の支援。 (実施時期) 令和2年1月～2月 (参加人数) 71人 (成果) 部会でボランティア不足の課題について意見交換ができたほか、活動支援した介護ボランティア養成研修の情報共有ができた。研修参加者数は、平日2日間コース、土日コース、併用コースで合計13名、うち、4名が市のボランティア登録(健やかボランティア)へとつながった。 (評価) 昨年の反省点をふまえ、研修実施の情報や成果報告が部会で共有できた。 (今後に向けて) 部会での情報共有を図り、介助ボランティア育成事業の活動支援を継続していく。

(4) 安心・安全

事業名	大殿地区安心安全のつどい事業
事業費	51,903円
事業概要	(実施内容) 安全意識・災害時の意識啓発を目的とした「大殿地区安心安全のつどい」事業の開催。 (実施時期) 令和元年11月10日 (参加人数) 400人 (成果) つどい事業は部会協議を重ねて企画した。部会員スタッフは前年同だったが、午前中に伝承センター会場で非常持出クイズを実施するなどの工夫もあり、ボランティアスタッフ(大殿中OTK5名ほか)と協力してスムーズに運営できた。 (評価) 「ふるさとまつり」と同時開催による啓発活動は、体験コーナーで楽しみながら、いざという時を考えるきっかけづくりにつながっている。 (今後に向けて) イベントコーナーのスタッフ不足という課題をふまえ、企画運営の工夫をしていく。

(4)安心・安全

事業名	自主防災活動推進事業
事業費	49,252円
事業概要	(実施内容) 自主防災活動推進のための防災施設視察研修を企画した。 (実施時期) 令和元年8月31日 (参加人数) 55人 (成果) 岩国市防災館視察研修では部会員が中心となって意見交換が実施できた。 (評価) 視察研修の企画、交流会での意見交換など、部会員が積極的に役割を果たした。 (今後に向けて) 地域の防災意識を高めるための情報収集や部会での協議を情報発信していきたい。

事業名	地域見守り活動事業
事業費	23,964円
事業概要	(実施内容) 見守活動関係団体懇談会の開催及び見守りに関する部会協議を実施した。 (実施時期) 令和元年7月12日 (参加人数) 70人 (成果) あんぜん部会と大殿小PTAの働きかけで、見守り関係団体懇談会を開催し、13団体(新規5団体)の現状や課題について共有ができた。 (評価) 懇談会は見守り活動への課題共有からアイデアを持ち寄っての継続開催が期待される。 (今後に向けて) 懇談会では課題を掘り下げること、部会ではゆるやかな見守りのアイデアなど協議を深めていきたい。

事業名	反射鏡設置事業
事業費	37,216円
事業概要	(実施内容) 各町内会に要望調査を行い、1件(古熊町内会)実施。 (実施時期) 平成31年4月～令和2年3月 (参加人数) 100人 (成果) 事業の進捗について、随時三役会に情報提供できた。 (評価) 当該事業は交付金とは別の枠組みでの補助金交付が望ましい。 (今後に向けて) 自治会活動の手引きに組み込む等、交付金の枠組みからはずしてもらふことを要望したい。

(5)環境づくり

事業名	環境整備事業
事業費	50,050円
事業概要	(実施内容) 地域内の環境整備(作業資材費及び処分費) (実施時期) 令和年6月1日、11月2日 (参加人数) 50人 (成果) 庭木の学校での研修にあわせて環境整備を実施した。 (評価) 研修事業(庭木の学校)への参加者の声からも環境整備への関心は高い。 (今後に向けて) 環境整備事業は交流センター利用団体の清掃活動との日程調整を含めて検討していく。